

CopeLab.

コペラボ

つむぐ。創造を研究と

ライフサイエンス分野において「今まで考えもつかなかった研究」、
「今後、大きなイノベーションを起こす可能性がある研究」に取り組んでいる第一線の研究者から、
最先端研究者のご紹介で繋ぐ、リレー形式のシリーズセミナーです。
研究内容や、その目標に向けた取り組みについてご講演いただきます。

オンライン講座

Zoom
ウェビナー

無料

開催日程

第 23 回 2024年10/10(木) 17時～18時

第 24 回 2024年10/23(水) 17時～18時

お申込み

右記の二次元コードからアクセスしお申し込みください

二次元コード(Peatixサイト)から申込みできない方はメールでお問い合わせください
メールアドレス: event@copelcs.jp

第 23 回



第 24 回



講師紹介

第 23 回 田中 徹 氏

キャンファーマ株式会社 チーフサイエンティスト
高知大学 客員教授、山形大学 客員教授



生命の根源物質 5-アミノレブリン酸

5-アミノレブリン酸 (5-ALA) は天然のアミノ酸でヘムやクロロフィルの前駆体である。5-ALAは最初光要求性の除草剤として注目されたが、鉄やマグネシウムと同時施用すると光合成を向上させることを見出し、5-ALA配合の機能性肥料を開発、好評を得ている。ヒトにおいても単剤高濃度投与で脳腫瘍や膀胱がんの術中診断薬を開発した一方で、低濃度で鉄と同時投与することでミトコンドリアを活性化し加齢に伴う健康障害に有効であることを見出し、サプリメントとして展開、好評を得ている。用途はヒトにとどまらず畜産、コンパニオンアニマル、水産へと幅広く展開している。

第 24 回 阿部 高志 氏

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 准教授



睡眠の最新科学: 覚醒について考える

日本人の睡眠時間は世界的に見ても特に短いと言われています。睡眠不足は事故リスクやパフォーマンスの低下、生産性の低下に関係していますが、依然として十分に防止されているとは言えません。今回は、睡眠不足によるパフォーマンス低下の理解、検知、防止に関する最新の知見をご紹介します、この重要な課題に対してどのように対処すべきかを一緒に考えたいと思います。

主催：株式会社COPELコンサルティング 後援：一般社団法人日本疲労学会 協力：神戸リサーチコンプレックス協議会

次回予告

第 25 回 2024年11月7日(木) 中富 康仁 氏 (疲れと眠りのクリニック淀屋橋 院長)

第 26 回 2024年11月21日(木) 堀 克敏 氏 (名古屋大学大学院工学研究科 生命分子工学専攻 教授)